

2025.10.23

アストンマーティン ジャパン



アストンマーティン、Valor Real Estate Development と 新たなレジデンスを共同開発

- アストンマーティン、Valor Real Estate と複数プロジェクトにわたる提携を発表、開発第一弾は米国フロリダ州のデイトナビーチの高級集合住宅
- 「アストンマーティン・レジデンス・デイトナビーチ・ショアズ」は、アイコニックなデイトナ・インターナショナル・スピードウェイに程近いラグジュアリーな 18 階建てプロジェクト
- 竣工は 2029 年を予定



2025年10月23日、メキシコ:

アストンマーティンは本日、Valor Real Estate Developmentと不動産開発において提携し、米国大西洋岸のフロリダ州デイトナビーチに86戸のウルトラ・ラグジュアリーな住宅プロジェクト「アストンマーティン・レジデンス・デイトナビーチ・ショアズ」を建設することを発表しました。

アイコンニックなデイトナ・インターナショナル・スピードウェイに程近く、世界で最も有名なビーチの一つに数えられるデイトナビーチを臨むデイトナビーチ・ショアズは、アストンマーティン・レジデンス・マイアミに始まり、東京の表参道に近ごろ完成した4ベッドルームの邸宅に及ぶ、アストンマーティンが確立した世界トップクラスの不動産ポートフォリオの最新プロジェクトです。

アストンマーティンのこれまでの住宅開発プロジェクト同様、今回の新プロジェクトもアストンマーティンのデザインチームとプロジェクトの不動産パートナーが密に連携し、すべての不動産に英国のウルトラ・ラグジュアリー・ハイパフォーマンス・ブランドであるアストンマーティンの受賞実績あるモデルの数々の高度な職人技、美しいプロポーション、最先端テクノロジーを反映し、個性的な居住スペースを生み出します。

アストンマーティンのブランド・ダイバーシティ・ディレクターのステファノ・サポレッティは次のように述べています。「アストンマーティンを自動車の世界を超えて成長させることを中心とする戦略的ビジョンにおいて、不動産はブランド拡張の自然な延長線上にあります。デイトナの複数プロジェクトにわたる**Valor Real Estate Development**との極めて重要な新しい提携は、他では得られないウルトラ・ラグジュアリーな生活を求めるお客様の需要に応えるべく組まれています」

「成長を続ける当社の不動産ポートフォリオは、ウルトラ・ラグジュアリーな居住空間を創造することによって、目の肥えたお客様に真に高級感のある不動産所有をご提案し、グローバルにアストンマーティンのブランドを恒久的に強化していくものです」

Valor Real Estate DevelopmentのCEOであるモイセス・アガミは次のように述べています。

「40年にわたり、**Valor Real Estate Development**は『変革をもたらすアイコンニックな開発』というビジョンを忠実に守り続けてきました。デイトナビーチ・ショアズは、世界最高峰のデスティネーションに求められるビジョンと活力を持った類まれなるコミュニティとして、フロリダのラグジュアリー市場において大きな期待を集めています」

「どのドライブにも目的地があってしかるべきで、アストンマーティンの比類ないクラフトマンシップ、精度、ウルトラ・ラグジュアリーなアプローチとの連携を通して、アストンマーティン・レジデンス・デイトナビーチ・ショアズは市場を塗り替え、スピードの代名詞とも言える地において、オーシャンフロントの住宅に新しいベンチマークを打ち立てるでしょう」

アストンマーティン・レジデンス・デイトナビーチ・ショアズはサウスアトランティック街3411番地にあり、壮観な海の眺めを楽しむことができます。デイトナ・インターナショナル・スピードウェイは車ですぐの立地です。1959年に建設されたこのサーキットは、**NASCAR**の

デイトナ500の開催地としての歴史を持つと同時に、ル・マン24時間レースとセブリング12時間レースと共に3大耐久レースを成すデイトナ24時間レースの開催地でもあります。

由緒あるトライ・オーバルのトラックで、24時間レース用のロードコースともなるデイトナ・インターナショナル・スピードウェイは、アストンマーティンのレースの歴史とも重要な関わりを数多く持っています。2023年、The Heart of Racingの2台のアストンマーティンVantageが第61回ロレックス・デイトナ24時間レースでクラス1、2位を独占しました。2026年1月には、アストンマーティンTHORチームのValkyrieが第64回ロレックス・デイトナ24時間レースに初出場する予定です。

アストンマーティン・レジデンス・デイトナビーチ・ショアズは、18階建て、約215,000平方フィート（20,000m²）に86戸を展開します。駐車場専用階を2階分持ち、最上階の2階分はペントハウスフロアとして天井高を2倍にした合計8戸のウルトラ・ラグジュアリーな区画が設けられます。

すべての住戸で世界最高級の住宅設備のパッケージが利用できるようになり、高級レストランやパン工房を含む複合開発が計画されています。また、ビーチに面して開発することにより、世界有数のビーチにも直接アクセスできるようになります。

アストンマーティンのチーフ・クリエイティブ・オフィサーのマレク・ライヒマンは次のように述べています。「アストンマーティンの住宅プロジェクトは、デザインチームが通常業務を超えて力を発揮する貴重な機会です。丹念に造り込まれた素材や表面、高品質のディテールのデザイン、ダイナミックで表情豊かなフォルムについて私たちが積み上げてきた世界一流の経験は、建築デザインにも自然に発揮されます。アストンマーティンのどの車も美を表現しますが、そのためにはバランスとプロポーションに精通する必要があります。アストンマーティンのすべての不動産物件でも、このような徹底的なアプローチは共通しており、私たちの技を披露する完璧なキャンバスとなります」

「アストンマーティン・レジデンス・デイトナビーチ・ショアズは、ビスポークのデザイン要素のかつてない規模での統合、極めてカスタマイズ性の高い空間、最先端の住宅設備、そしてアストンマーティンの世界的に名高いデザイン言語との相互作用を通して、私たちの総合的なデザインのアプローチを新たなレベルへと引き上げることになります。アストンマーティンのクラフトマンシップ、パフォーマンス、美における経験と専門性は、建築様式とインテリアでこそ遺憾なく発揮できます」

Valor Real Estate Developmentは、40年以上の経験をこのパートナーシップにもたらしめます。今日までに開発した不動産は全体で10億ドル以上の規模に上り、現在はフロリダにおける高級・ラグジュアリー住宅設計に改めて注力しているところです。複数プロジェクトにわたるこ

の画期的なプロジェクトの下、既にメキシコシティやフロリダ州タンパベイのランドマーク的な立地の検討を進めています。

アストンマーティン・レジデンス・デイトナビーチ・ショアズは、**2029年**に竣工予定です。

こちらのプレスリリースに関する素材は、下記よりダウンロード可能です。

<https://we.tl/t-jA1qglNgMT>

Daytona Valor Capital LLCについて

Valor Capitalは世界一流の不動産の創造に情熱を傾ける起業家集団です。オフィス、ホスピタリティ、医療、商用、高級住宅の分野における**40年以上**の経験、**10億ドル**規模の不動産ポートフォリオ、数千万平方フィート規模の不動産面積を誇る**Valor**の開発は、常に最先端に行くものです。最新の開発事例である米国フロリダ州クリアウォーターにおいて最も新しいラグジュアリー・コンドミニウム「**Serena by the Sea**」は、既にいくつかの市場記録を破り、同地域内で最も魅力ある住所となっています。

アストンマーティン・ラゴンダについて

アストンマーティンは、世界でもっとも熱望されるウルトラ・ラグジュアリー・ブリティッシュ・ブランドとなることを目指し、人々を魅了してやまないハイパフォーマンス・カーを作っています。

ライオネル・マーティンとロバート・バンフォードによって**1913年**に設立されたアストンマーティンは、スタイル、ラグジュアリー、パフォーマンス、エクスクルーシブネスを象徴するグローバル・ブランドとして知られています。アストンマーティンは、最先端のテクノロジー、卓越したクラフトマンシップ、美しいスタイルを融合させ、**Vantage**、**DB12**、**Vanquish**、**DBX707**に加え、同社初のハイパーカーである**Valkyrie**など、高い評価を得ている一連のラグジュアリー・モデルを生み出しています。また、**Racing. Green.**サステナビリティ戦略に沿って、アストンマーティンは**2025年**から**2030年**にかけて、**PHEV**と**BEV**を含むブレンドドライブトレインアプローチによる内燃エンジンの代替システムの開発にも取り組んでおり、電気自動車のスポーツカーと**SUV**のラインナップを持つという明確なプランを描いています。

英国のゲイドンを拠点とするアストンマーティン・ラゴンダは、ラグジュアリー・カーを設計、製造、輸出し、世界で**50**以上の国で販売しています。スポーツカー・ラインナップはゲイドンで製造されており、ラグジュアリー**SUV**の**DBX**は、ウェールズのセント・アサンで製造されています。同社は、**2030年**までに製造施設をネットゼロにする目標を掲げています。

ラゴンダは**1899年**に設立され、**1947年**にアストンマーティンとともに故デビッド・ブラウン

卿に買収され、現在は「Aston Martin Lagonda Global Holdings plc」としてロンドン証券取引所に上場しています。

2020年には、ローレンス・ストロールが同社のエグゼクティブ・チェアマンに就任し、未来の重要な分野に対して新たな投資を行うと同時に、アストンマーティン・アラムコ・フォーミュラ1®チームとともにモータースポーツの頂点へと復帰し、英国を象徴するブランドとして新たな時代へと乗り出しています。



<https://media.astonmartin.com/>

メディア問い合わせ先：

株式会社ブレインズ・カンパニー

加藤 七瀬：070-7611-6970 中井 美里：070-2238-5865

astonmartin-pr@pibc.co.jp